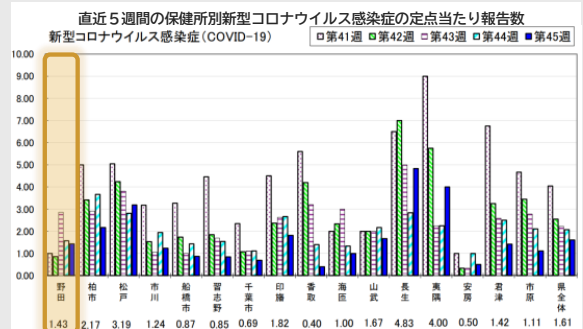
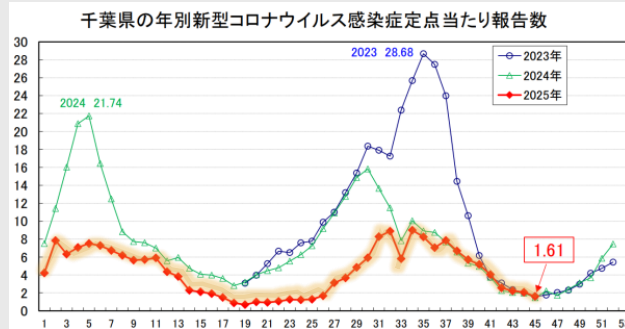


野田地域感染症情報



新型コロナウイルス感染症発生状況

第45週の千葉県内新型コロナウイルス感染症発生状況



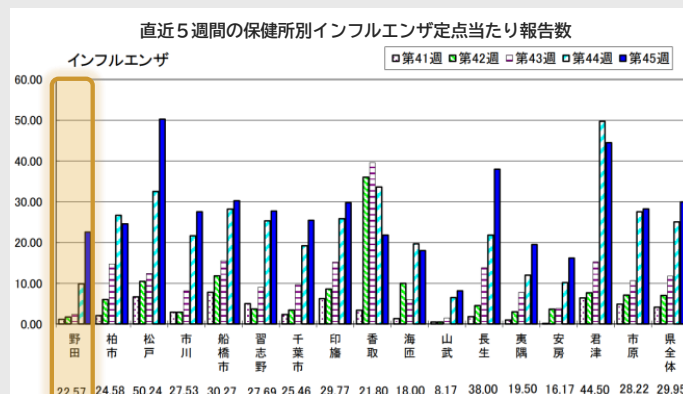
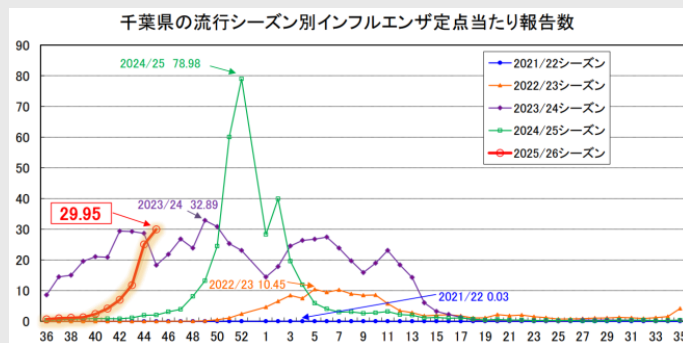
2025 年第 45 週の県全体の定点当たり報告数は、前週の 2.07 人から減少して、1.61 人となりました。地域別では、長生 (4.83)、夷隅 (4.00)、松戸 (3.19) 保健所管内が多い状況です。
年代別の患者報告数では、50 代が 52 例 (17.6%) で最も多く、次いで 40 代が 36 例 (12.2%)、70 代が 34 例 (11.5%) と続いています。

2025 年第 45 週の千葉県の新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数：1.61 人
* 患者報告数 296 例 / 報告定点医療機関数 184 施設

▼ 引用・参考 [千葉県の新型コロナウイルス感染症の発生状況 2025 年第 45 週](#)

2025/26シーズン_インフルエンザ発生状況

第45週の千葉県内インフルエンザ発生状況



千葉県は10月29日にインフルエンザ
注意報を発令しました！！

2025年第 45 週の県全体の定点当たり報告数は、前週(25.04)から増加して、29.95 人となりました。地域別では、松戸 (50.24)、君津 (44.50)、長生 (38.00) 保健所管内が多い状況です。

定点医療機関の協力による迅速診断結果について、今週は、4,882 例中 A 型 4,792 例(98.2%)、B 型 30 例(0.6%)、A and B 型 2 例(0.0%)、A or B 型 58 例(1.2%)であった。また、2025/26 シーズン全体では、13,988 例中 A 型 13,701 例(97.9%)、B 型 130 例(0.9%)、A and B 型 27 例(0.2%)、A or B 型 130 例(0.9%)でした。

近隣保健所の発生状況

茨城県	竜ヶ崎 H C	▶ 21.18
	古河 H C	▶ 14.8
埼玉県	春日部 H C	▶ 37.0
	草加 H C	▶ 31.91
	幸手 H C	▶ 47.11

▼ 引用・参考 [2025/26 シーズン 千葉県のインフルエンザ発生状況 2025 年第 45 週](#)

注目トピックス

- 令和7年度高齢者施設における感染対策研修会の開催について（野田保健所）
- 麻しん（はしか）患者の発生に伴う注意喚起について令和7年11月5日/川崎市（健康福祉局）
- インフルエンザ注意報の発令について（令和7年10月29日/千葉県）
- HUSを発症した腸管出血性大腸菌感染症患者の発生について（2025年11月7日/熊本県保健所）
- 薬の効かない薬剤耐性菌「MRSA」の皮膚感染症における市中感染型が増加～最近のMRSAの動向～



レジオネラ症にご注意ください

レジオネラ症の発生状況

2025年第44週に県内医療機関から2例の届出があり、累計は98例となりました。第44週時点での届出数としては、直近10年では2番目に多いです。夏から秋にかけて届出が多くなる傾向があるので、引き続き発生動向に注意が必要です。

レジオネラ症には主に2つの病型があります

- レジオネラ肺炎：潜伏期間は2～10日で、発熱、咳、呼吸困難、倦怠感などの症状が現れ、中枢神経系症状を伴うこともあります。高齢者や免疫低下者が特にリスクが高いです。
- ポンティアック熱：潜伏期間は1～2日で、突然の発熱や筋肉痛などが現れますが自然に治癒します。
- 感染経路：エアロゾル感染（循環式浴槽、加湿器、噴水、冷却塔など）、水の誤嚥、汚染土壌の粉塵吸入が挙げられます。エアロゾル感染や誤嚥を防ぐための清掃・管理が重要です。

予防策

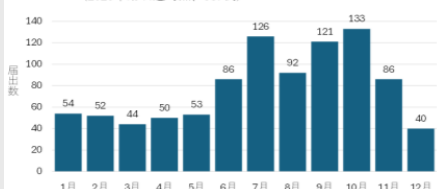
- ・循環式浴槽や加湿器の定期的な清掃と衛生管理
- ・エアロゾル発生源（高圧洗浄機、噴水など）の取り扱いには注意
- ・粉塵が発生する作業時にはマスクを着用しましょう。

野田保健所管内にて、第46週にレジオネラ症が1件発生しております

図1：2016年から2025年の県内のレジオネラ症の診断年別届出数（2025年第44週時点、937例）



図2：2016年から2025年の県内のレジオネラ症の診断月別届出数（2025年第44週時点、937例）



引用・参考

千葉県感染症情報センター

AMR（薬剤耐性（Antimicrobial Resistance））情報

11月は「薬剤耐性（AMR）対策推進月間」 2025年度も啓発キャンペーンを実施



AMR臨床リファレンスセンターでは、毎年11月の「薬剤耐性（AMR）対策推進月間」にあわせ、啓発キャンペーンを実施しています。

今年のテーマは「かぜに抗菌薬は効きません」。TVアニメ「はたらく細胞」の描き下ろしキャラクターをメインビジュアルに起用し、ポスターをはじめとした啓発ツールを制作し、日本医師会・日本薬剤師会と連携し、全国のクリニックや薬局で限定配布します。その他、キャンペーンサイトや学べるゲーム、アニメ新作動画といったオンラインコンテンツの他、渋谷での体験型イベントなどを通じ、薬剤耐性問題への理解促進を目指します。

AMR対策臨床セミナー～急性気道感染症のマネジメント（小児編）～
AMR対策臨床セミナー～急性気道感染症のマネジメント（成人編）～

引用・参考 11月は「薬剤耐性（AMR）対策推進月間」 AMRリファレンスセンター

野田保健所管内感染症発生状況

定点把握対象の五類感染症

千葉県感染症天気図 2025年 第45週
定点当たり報告数＝報告数/定点医療機関数

定点	疾病名	流行状況	コメント	上段は定点当たり報告数 下段は報告数				
				45週	44週	43週	42週	41週
小児科定点医療機関数	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		習志野(8.8)、野田(7.8)、海匠(6.5)	111	110	113	112	112
				3.31	3.62	2.83	2.13	2.78
				367	398	320	238	311
眼科定点医療機関数	流行性角結膜炎		野田(2.0)、船橋市(1.7)、市川(1.3)	34	34	34	34	34
				0.50	0.76	1.00	0.85	1.00
				17	26	34	29	34

野田保健所管内において、

「A群溶血性レンサ球菌咽頭炎」、「流行性角結膜炎」の発生が県内平均を大きく超えています。ご注意ください。

全数把握疾患			結核		
3類	4類	5類	活動性肺結核	活動性肺外結核	潜在性結核
0	1	1	喀痰塗抹(+) : 0	喀痰塗抹(-) : 0	0
E型肝炎 1件 百日咳 1件					0

参考文献リンク集

- ▶ 国立健康危機管理研究機構 感染症発生動向調査週報 (IDWR) 最新版
- ▶ 厚生労働省・検疫所FORTH
- ▶ 厚生労働省 感染症情報
- ▶ 国立感染症危機管理研究機構
- ▶ AMR臨床リファレンスセンター
- ▶ 千葉県感染症情報センター
- ▶ 感染対策共通プラットフォーム (J-SIPHE)
- ▶ 診療所版J-SIPHE | OASCIS

発行 / 編集



NDHC | 千葉県
野田保健所

各種申請はコチラから

新規登録申請



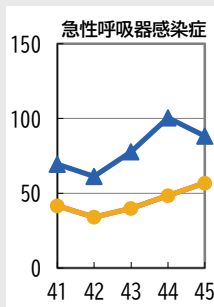
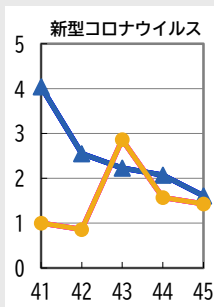
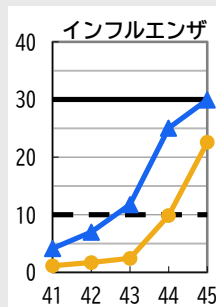
登録内容変更申請



登録削除申請



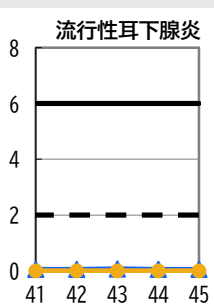
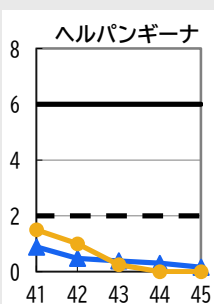
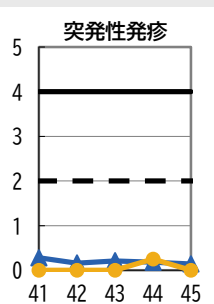
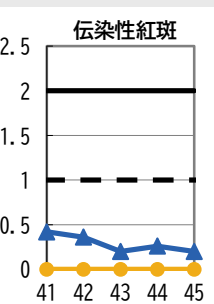
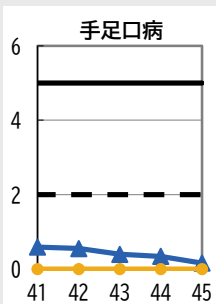
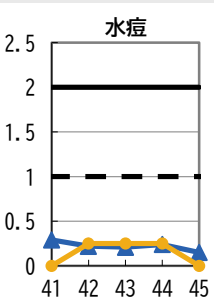
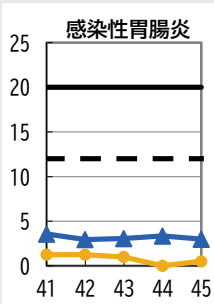
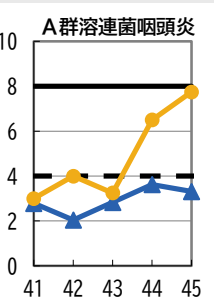
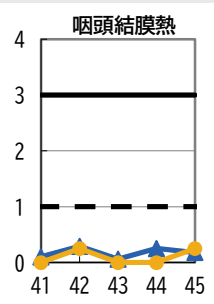
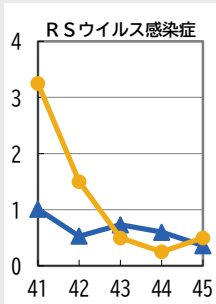
急性呼吸器感染症



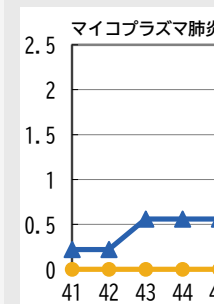
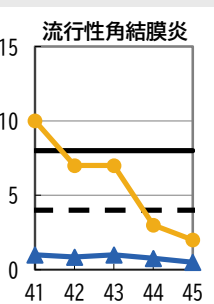
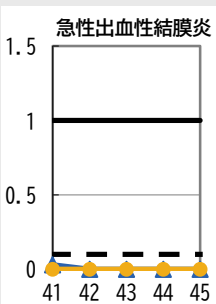
● 管内 --- 解除基準値
▲ 県全体 — 警報基準値

マイコプラズマ肺炎は基幹定点医療機関のみ報告（野田保健所管内に基幹定点はありません）
RSウイルス感染症・マイコプラズマ肺炎・新型コロナウイルス感染症は警報基準値等の設定はありません。
令和7年4月7日より定点報告疾患に「急性呼吸器感染症」が追加されました。

小児科



眼科



基幹病院

（グラフの見方）

※疾患により警報基準値は異なります
グラフの横軸は、「週数」を表します。また、縦軸は「定点あたり報告数（患者数）」を表します。「定点」とは、保健所に患者の発生を報告してくれる医療機関のことで、「定点あたり報告数」とは、定点一か所から一週間にどの位の患者報告があったかの平均値を表します。この数値により野田保健所管内の当該感染症の流行状況が把握できます。